



細田孝子 (公明党)

細田議員の動画はこちら



質問項目

- ・健康福祉行政について
- ・犯罪被害者支援について
- ・教育行政について

乳がん発症ピークは60〜70歳代に！

あらゆる機会や媒体で情報発信を図る

議員 乳がん発症のピークは、40歳代後半とされてきたが、昨今では閉経後の60歳から70歳代がそれを上回る発症のピークとのこと。対象者の受診率向上には意識改革が重要と考えるが、市民の認識度をどう捉えているか。また、周知をどのように図られるのか。

健康推進課長 この状況が詳しく伝わっているかどうかの確信は無い。しかし、あまり周知は図られていないと思われることから、あらゆる機会や媒体を活用し情報発信を図っていききたい。

犯罪被害者等支援

議員 令和6年4月から、岩手県犯罪被害者等支援条例が施行されたが、次に求められるのは、被害者に最も身近な市町村自治体の対応である。当市の条例制定について、当局からは、県条例の内容や他市町村の例を見極め検討したいとの答弁をいただいていたが、条例制定時期の見通しは。

市長 令和8年度中の条例制定に係る議会への提案を目指し、現在、情報収集や内容の検討を進めている。

骨粗しょう症検診

年度内だが、犯罪被害で苦しむ方々がいることから、前倒しも検討し進めたい。

議員 段階的な実施であれば高齢者を先に行い、受診機会を与えてはどうか。

議員 今年度は年齢を限定した実施であったが、来年度の取組は。

保健福祉部長 令和8年度

健康推進課長 対象年齢について改めて検討したい。



QUS法（定量的超音波測定法）による検査の様子

議員 令和9年3月定例会に提案し、令和9年4月施行を想定しているとのことだが、年度区切りにこだわらず1日も早い施行を行い、サポート体制を整えてはどうか。

市長 基本的には令和8